

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

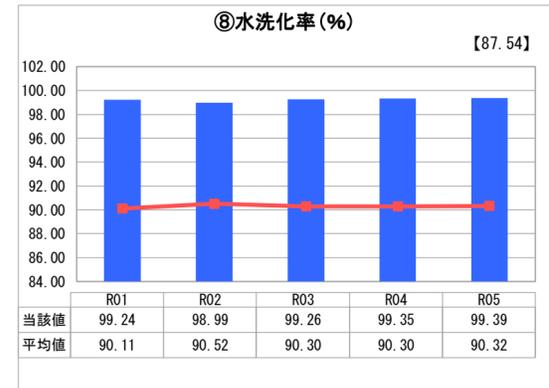
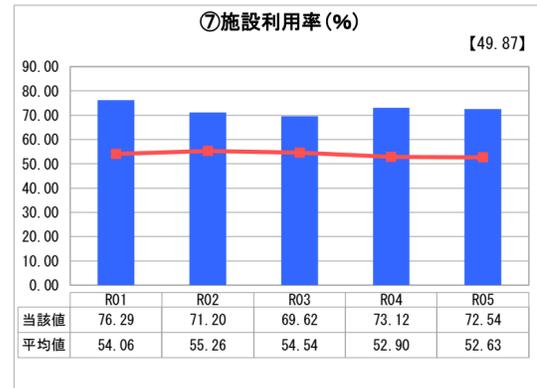
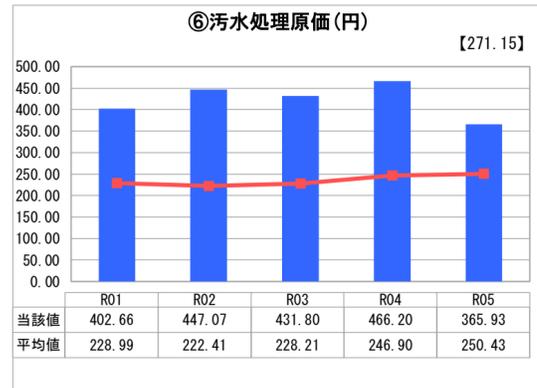
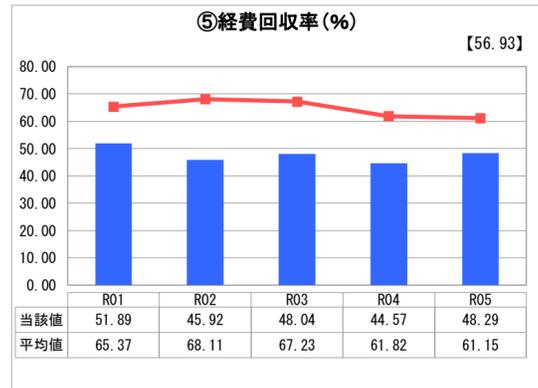
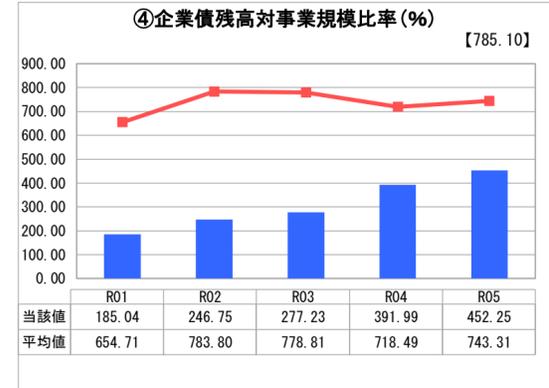
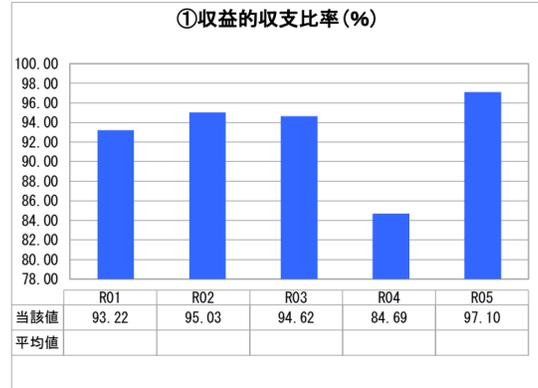
北海道 岩見沢市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	2.87	57.48	3,477

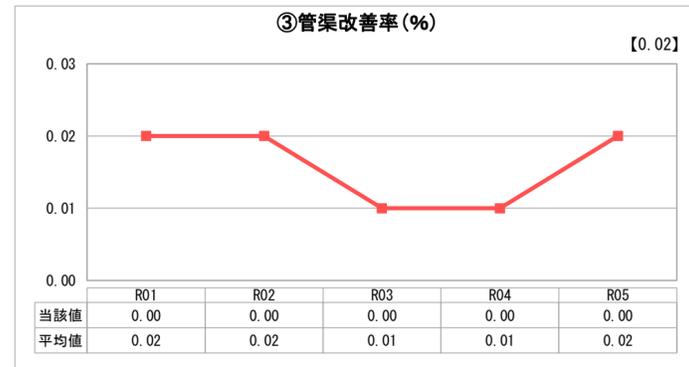
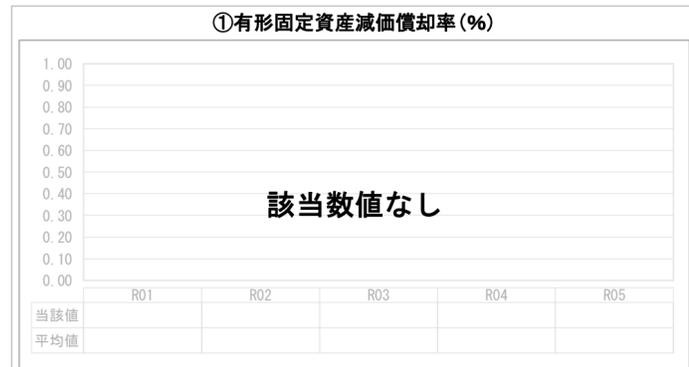
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
75,522	481.02	157.00
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,148	1.14	1,884.21

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【】	令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は、100%を下回っており、経費（総費用と地方債償還金）を使用料収入では賅うことができず、一般会計からの繰入金で補っています。

④企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均を大きく下回っています。

⑤経費回収率は、100%を下回っており、経営に必要な経費を使用料で賅うことができていません。

⑥汚水処理原価は、類似団体平均を上回っています。有収水量の減少が続く中、老朽化した設備等の維持管理経費の増加により値が増加しています。

⑦施設利用率は、類似団体平均を上回っています。

⑧水洗化率は、類似団体平均を上回り、同水準で推移しています。

### 2. 老朽化の状況について

管渠については、法定耐用年数を超えておらず更新には至っていませんが、軟弱地盤による管渠の変形や不等沈下による劣化が進んでおり、機能診断に基づく計画的な改修更新を行う予定です。  
また、処理施設についても機械設備、電気設備などが法定耐用年数を超えており、計画的に改修更新を行う予定です。

### 全体総括

今後、人口減少等による使用料収入の減少が見込まれる中で、施設の老朽化に対する投資を行なっていく必要があります。

そのため、岩見沢市下水道事業経営戦略（農業集落排水事業）に基づいて、施設の長寿命化を図りつつ、公共下水道との共同処理による効率化も検討しながら、健全かつ安定的な経営が図られるよう努めてまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。